



美杉中学校だより

みんなが幸せになれる学校
すすんで学び行動しよう
ぎぶあっぷしな

第 27 号
令和5年 3月15日発行
美杉中学校長
坂本 直哉

3/13 卒業証書授与式



3月13日(月)。3年を超えて、社会を翻弄し続けたコロナ禍にも、ようやく一つの区切りを迎える中、「第47回津市立美杉中学校卒業証書授与式」を行うことができました。この3年間、思うような学校生活を送ることが難しい時期を乗り越え、心も体も成長した姿を示し、17名の卒業生が美杉中学校を巣立っていきました。

卒業証書授与の場面では、しっかりとした返事を響かせて、緊張した面持ちで壇上に立ち、しっかりと前を見据えて受け取っていきました。送辞(木村 咲也さん)では、卒業生との思い出と先輩それぞれへの感謝の言葉が送られ、私たちをリードしてくれる存在であり、目標でしたと言葉が述べられました。また、答辞(山中 優斗さん)では、この1年間、「アウトプットマスター」を目指して努力を重ね、最高学年としての責任を感じて取り組んできたこと。そして、この3年の振り返り、ともに過ごしてきた仲間と取り組んできた行事における数々の思い出、また広島への修学旅行で学んだ「平和の大切さ」が語られました。その後、3年生が卒業ソングでもある『3月9日』のサプライズ合唱を届けてくれました。式の締めくくりでは、式歌『旅立ちの日に』(指揮:石山 薫子さん)を合唱し、生徒の歌声が会場を温かい雰囲気包んでくれました。



中学校生活の多くの時間で、「我慢」・「変化」を強いられてきた子どもたちが、ステップアップした姿が実感することのできた時間でした。最後に手渡した卒業証書に記された「第3678号」という数字には、これまで数多くの生徒が本校を旅立っていったことが表されています。「47度目の春」。美杉中学校の歴史に、また新しいページが加わりました

三年生を送る会 <ともに過ごした3年生へ感謝の気持ちを>

卒業式に先立って、2月27日(月)、生徒会主催の「三年生を送る会(三送会)」が行われました。全学年でグループに分かれてクイズに答えたり、1・2年生からの趣向を凝らしたアトラクションや寸劇で、笑顔のあふれる催しになりました。

ブラスアンサンブル部からも曲の贈り物がありました。

最後は、ビデオレター・思い出ムービーとして、3年間を振り返る映像が流れると、それぞれの思いの聲が会場を包んでいました。

在校生の『感謝』の気持ちが伝わる時間になりました。



【祝 卒業】

長い間、お世話になった給食。

3年生の給食最終日(3/8)には、赤飯・鯛・ケーキを用意していただきました。

